

行政報告

6月市議会定例会の行政報告の概要をお知らせします。

▶ 来海沢地区の避難指示発令および一部解除

5月29日の降雨により、来海沢地区地すべり対策工事により設置された2つの谷止工の1つに変状が生じたことから、地域住民の安全を第一に考え、午後5時30分に11世帯21人に対し、避難指示を発令しました。その後、新潟県より、変状が生じた谷止工に対する応急対策が行われ、谷止工に対し観測機器が配備され、警戒体制が確保されたことから、6月5日に住民説明会を開催し、翌日6月6日に避難指示を一部解除しました。

西川沿いの2世帯6人の方は、避難指示が継続となりますが、市民の安全、安心を最優先に、一日も早い全面解除に向けて、全力で取り組んでいきます。

▶ キャッシュレス決済の導入

6月1日から市民課窓口で、住民票や戸籍、税証明書などの各種証明書の交付手数料の支払いに、「PayPay (ペイペイ)」等のキャッシュレス決済が利用できるようになりました。

▶ 令和5年度公共事業関係予算の当初内示状況

市営事業は、31件で概算14億8千万円の内示がありました。

県営事業は、44件で概算50億8千万円、国の直轄事業は、11件で概算45億5千万円となっています。補助対象事業費は変更となる場合もあります。

▶ SEA TO SUMMIT糸魚川・上越・妙高大会

海・里・山のつながりに思いを巡らせながら、自然を体感する環境スポーツイベント「SEA TO SUMMIT糸魚川・上越・妙高大会」が7月15日・16日に、糸魚川市をメイン会場として上越市・妙高市で開催されます。

初日は、「人と自然との共生」をテーマに、市民会館で環境シンポジウムを行います。入場無料ですので、ぜひご参加ください。

2日目は、能生弁天浜からカヤックに乗り移動する海上コース、筒石漁港からは、久比岐自転車道や上越市内を通り、妙高市まで自転車移動するバイクコース、最後は、妙高市の大毛無山の頂上まで登山するハイクコースに挑戦するものです。参加選手に、沿道から温かい応援をお願いします。



昨年度の大会 (海上コース)

▶ 電波の日・情報通信月間における表彰受賞報告

当市が進めている時間に柔軟で多様な働き方が、テレワークを活用した地域の就労支援や雇用創出に貢献したとして、信越総合通信局長表彰を受賞しました。

今後も関係機関と連携して、ワーカーの育成や就労環境の整備を進めていきます。

度 電波の日・情報通信月間 記念式典



長野市で行われた授与式 (写真左: 井川副市長)

▶ 各地域の夏祭り・花火大会

各地域の夏祭りや花火大会が、今年度は、コロナ前の規模に戻すように内容を調整したうえで、開催することが決定されました。

7月22日の早川大花火大会と青海地域の民踊流しを皮切りに、23日は糸魚川大花火大会、29日は糸魚川おまんた祭り、8月5日は能生ふるさと海上花火大会と3週にわたり開催されます。感染予防に努めながら、夏のイベントをお楽しみください。

▶ 地域医療フォーラムの開催

7月30日、ビーチホールまがたまで「糸魚川で安心して子どもを産み育てる」をテーマに、地域医療フォーラムを開催します。周産期医療に関する地域の現状と課題、市の妊産婦支援や糸魚川総合病院の産前産後支援に関する講演等を行います。

▶ 姫川港開港50周年記念事業

姫川港は、令和5年9月30日で開港50周年を迎えます。これを記念して、帆船「日本丸」を招致し、一般公開等のイベントを実施します。

日本丸は8月4日から8月9日まで滞在し、5日・6日の土曜日と日曜日には、乗船見学やみなとマルシェ等のイベントを計画しています。

▶ 令和4年度の決算状況

一般会計の決算額は、歳入が294億9千7百万円、歳出で271億2千7百万円となり、差引23億6千9百万円が令和5年度への繰越金となります。

繰越財源を除く実質の繰越金は、21億9千万円ですが、すでに令和5年度予算で7億7千6百万円を計上しており、残りは、14億1千3百万円となります。今後ともより健全な財政運営に努めていきます。